

松伏町下水道事業会計 業務状況説明書

令和2年度
上半期
(4月～9月)

1 事業の概要

(1) 総括事項

下水道は、健康で快適な生活環境の確保と公共用水域の水質保全など広範な機能を有する基幹的な施設のひとつであり、この整備を市政の大きな柱としております。昭和60年11月に埼玉県より松伏公共下水道の事業認可を受け、事業推進に積極的に取り組んでまいりました。

平成5年4月の一部供用開始から27年を経過し、市街化区域の整備については概ね完了いたしました。令和元年度末の汚水管整備面積は261.3haとなっております。その整備計画達成には莫大な経費と期間を要しました。

令和2年度の主な事業は、老朽化の進んだ下水道施設の長寿命化及び安定稼働を推進するためにストックマネジメント下水道整備計画の策定を進めております。併せて既存の下水道施設の維持管理を実施しております。

(2) 業務量

自 令和2年4月 1日
至 令和2年9月30日

区 分 項 目	当 期 状 況	前年同期状況	前年同期との比較	
			増 減	増減率
行政区域内人口 (人)	28,947	—	—	—
処理区域内人口 (人)	19,985	—	—	—
水洗化人口 (人)	17,123	—	—	—
普 及 率 (%)	70.0	—	—	—
水洗化率 (%)	85.7	—	—	—
汚水処理水量 (m ³)	927,583	—	—	—
一日平均汚水 処理水量 (m ³)	5,069	—	—	—
有 収 水 量 (m ³)	817,275	—	—	—
有 収 率 (%)	88.1	—	—	—

(注) 地方公営企業法適用初年度のため、当期状況の欄のみ記載。

◇用語の説明、計算式

項目	項目の説明	計算式
行政区域内人口 (人)	住民基本台帳上の人口	—
処理区域内人口 (人)	下水道整備地域内の人口	—
水洗化人口 (人)	公共下水道を実際に使用している人口	—
普及率 (%)	松伏町の全体人口に対する 供用開始人口の割合	普及率(%)=処理区域内人口(人)/行政区域内人口(人)×100
水洗化率 (%)	下水道整備地域内の人口 に対して、実際に公共下 水道に接続した人口の割 合	水洗化率(%)=水洗化人口(人)/処理区域内人口(人)×100
汚水処理水量 (m ³)	当期内に処理を行った汚 水の水量	—
一日平均汚水 処理水量 (m ³)	一日に処理する汚水の平 均水量	一日平均汚水処理水量=年間総排水量÷ 365日
有収水量 (m ³)	下水処理場で処理した全 汚水量のうち、下水道使 用料の対象となる水量	—
有収率 (%)	年間有収水量÷年間汚水 処理水量×100 処理した汚 水のうち、使用料徴収の 対象となる有収水の割合	有収率=年間有収水量÷年間総汚水処理水

2 経理の状況

収益的収入及び支出

収 入		(単位 円)	
科 目	予 算 現 額	執 行 済 額	執 行 率
下水道事業収益	566,244,000	246,078,813	43.46%
営業収益	191,270,000	79,957,442	41.80%
営業外収益	374,974,000	166,121,371	44.30%

支 出		(単位 円)	
科 目	予 算 現 額	執 行 済 額	執 行 率
下水道事業費用	563,050,000	69,194,666	12.29%
営業費用	491,701,000	39,641,505	8.06%
営業外費用	57,168,000	24,999,301	43.73%
特別損失	12,181,000	4,553,860	37.38%
予 備 費	2,000,000	0	0.00%

資本的収入及び支出

収 入		(単位 円)	
科 目	予 算 現 額	執 行 済 額	執 行 率
資本的収入	101,142,000	8,200	0.01%
企 業 債	21,700,000	0	0.00%
他会計負担金	22,456,000	0	0.00%
他会計補助金	56,822,000	0	0.00%
負 担 金	164,000	8,200	5.00%

支 出		(単位 円)	
科 目	予 算 現 額	執 行 済 額	執 行 率
資本的支出	285,956,000	140,670,983	49.19%
建設改良費	24,792,000	10,914,700	44.03%
企業債償還金	261,164,000	129,756,283	49.68%